

副官より加十古師志久謀長へ通牒案(電報)

柳部飛行士捜索、関白部三ツシテ援助セ

コノラレ度

四七九

昭和參年十二月廿貳日

副官より航官本部総務部長へ通牒案

行衛不明ノ柳部一軍飛行士捜索ニ関シ明野陸

軍飛行學校ヲシテ援助セシメラレ度 信(柳部) 貳日

副官より航官本部(電報)

柳部飛行士捜索ニ関シ明野陸軍飛行學校ヨリ援助セシム

此旨ヨリ御信次官へ回答案

昭和參年十二月廿貳日

十一月二十二日 空技第一一三八号照會首題ノ件了

承明野陸軍飛行學校及飛行中三隊隊ヲシテ援

助
セ
シ
ム
ハ
キ
ニ
付
ル
知
セ
ラ
レ
度

陸
軍
第
五
三
五
七
號

昭和參年十二月廿二日

陸
軍

陸軍大臣宛

電報譯

七月廿二日

午前午後

〇時

分

分著

第 六 五 號

陸軍大臣宛

發信者

滿永 星男

(電報通信社)

過般來御大礼通信ノ空中輸送ニ任シ東西
 ニ對シ發度力飛行ヲ遂行シタル敝社御部
 飛行士ハ去十九日 聖上陛下伊勢山田行
 幸ノ重要通信原稿空輸ノ任務ヲ遂行スヘク
 折柄ノ悪天候ヲ推シテ明野ヶ原ヲ出發シ京都
 方面ハ力途中遂ニ行衛不明トナリ今日ニ
 至ルモ尚ホ全ク其消息ヲ絶ツニ至レリ

陸

軍



弊社ハ勿論地方官民ノ援助ヲモ藉リ百方
 地上搜索ニ努ムルト共ニ空中ヨリノ搜索ヲ
 取モ必要トシ既ニ数回ノ搜索飛行ヲ行ヒタ
 ルカ何分地域ノ廣大ナルト民間飛行機ノ能
 カニ自ラ制限アルヲ投索意ノ如クセス而モ
 遭難後早クモ四日目トナリ徒ニ時間ノ經
 過スルニ慮措ク能ハス就テハ此ノ際特ニ
 官憲飛行機ノ御出勤ヲ仰キ以テ原稿
 空輸最初ノ犧牲者ヲ一刻モ速ニ救出
 致シ度 茲ニ取急キ情ヲ具申請申シ上テ
 ラス



遭難飛行機救援ニ関スル件

航空局ヨリ電託照會

機部一等飛行士操縦ノ日本電報通信社所屬飛行機ハ
本月十九日午後二時五十分 明野飛行場離陸 京都方面
ヲ途中行衛不明トナリタリ之カ捜索並ニ救援ニ
関シ何分ノ手援助相煩度

進テ本件ハ公文ヲ以テ後刻照會ス

尚ハ日市ニ付テ本航空官 明野ニハ去括向航空官ヲ派遣
スアリ

十一月二十三日午後三時受

2126

軍省第一八七九

十月

遞信省

空技第一一二八號

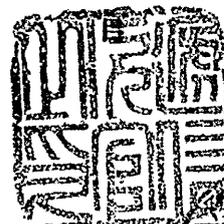
昭和三年十一月廿二日

陸軍次官殿

遞信次

遭難飛行機救援ニ關スル件

榑部一等飛行機操縦士操縦日本電報通信社飛行機本月十九日午後二時五十分貴省明野飛行場ヲ發シ京都ニ向フ途中行衛不明トナレルニ付テハ之カ搜索竝ニ救援上何分ノ御援助方可然御配意相煩度此段及御依頼候



陸 一六七九

第 三 號

電報譯 十一月廿五日 午前午後 三時五分 著

陸軍省 3.11.26 午前 時 官房 級

大臣 宛 發信者 柳部 荒熊

悻義夫 遇難ニ際シ 甚大ナル 御配慮ヲ蒙リ

謹テ 御禮申上リ

返電ノ旨ヲキリ

陸軍省 3.11.26 課務課

陸 軍

2128

蔡町 576

二三四一 蔡町アライテウ

六九六 蔡町アライテウ 一五三 ラオーニ

トウケイリクグ ンシヨウシ

シラカワリクグ ンダイジン

セガ レヨシヲソウナンニサイシジンダ イナルゴ
ハイリヨヲコヲムリツツシンデ ヨンレイモウシアク
タイチユウシタカラチマチクシヘ アラカマ

三三三〇



519

UNIVERSITY OF TORONTO

壹六七九

第四七號

電報譯

五月九日 午前午後九時三十分發

副官宛 發信者 十六師團參謀長

梯部飛行機搜索、為飛三三本

甲式及乙式ヲ岡西線以北諸山溪ニ派遣

セシモ得んトコト又民間飛行機ハ伊

上野ノ西北方山地、搜索ヲセシモ察見

セズ二十四日岡西線以南及上野岡、搜索

ヲナス事定

2129

陸軍

31 25
416
受務課

2130

陸一六七九

四

第 號

電報譯十一月三日午前午後

時

分分著

副官宛 發信者

電 通

ノ機本日午後二時半奈良縣宇陀郡
中口村大字下田口字黒石山林で発見
兩名トモ惨死取アヘズ報告



陸軍

2131

紙 達 送 報 町 葵 645

四一三六

八ニケウト 四五四 ラ〇五五五

リクク ンセウ

リクク ンダイジン

フクカン

クシヘ キホンヒコ ニシ ハンナラケンウダグン

ムロフムラオウアサ シモタクチアサ クロイシサンリ

ンテ ハツケンレウメイトモサ ンシトリアエズ ホウ

コクテ ンツウ

一 昭和二十六年十一月三日
二 葵町郵便局
三 郵便局
四 郵便局
五 郵便局
六 郵便局
七 郵便局
八 郵便局
九 郵便局
十 郵便局

コ 六 五 一



71



郵便局 葵町 郵便 局 第四十六第

卷八七九

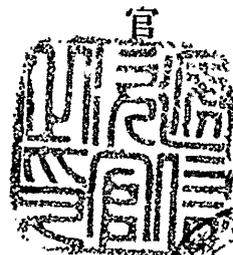
空監第九二七號

昭和三年十二月四日

遞信省

陸軍次官殿

遞信次官



遭難飛行機搜索並救援方ノ件

十一月廿二日附空技第一一二八號ヲ以テ及御依頼置候日本電報通信社遭難飛行機搜索並救援方ニ關シテハ特別ノ御援助ニ預リ感謝ニ不堪候同飛行機々体並乗員ノ死体等ハ客月廿六日奈良縣宇陀郡室生村山林ニ於テ發見セラレ候條御了知相成度茲ニ御援助ニ對シ深厚ナル謝意ヲ表スルト共ニ貴管下關係各部隊ヘモ右御傳達方可然御取計相煩度此段得貴意候

壹一八七九號六五

陸軍省第九三八

御印機搜索ノ為飛行第三聯隊飛行ノ件通牒

昭和三年三月廿一日

第十六師團參謀長坪郷芳

陸軍省副官松浦淳太郎殿

首題ノ件ニ関シテハ曩ニ電報ヲ以テ報告セ

シ所ナルモ實施ノ概要別紙ノ如ク判明セシ

件通牒ス



櫛部機搜索ノ爲飛行概要				月日	機種	機数	搜索区域
備考	十月		二十三日	甲式四型機	四	三機ヲ以テ、釧路川河谷、日野町東方河谷、横田川河谷ノ搜索、又一機ヲ以テ、敏方寺ヨリ日野ニ至ル各河谷出口ノ偵察	
	十月		二十四日	乙式一型機	二	各機ヲ以テ、鈴ヶ嶽以南、油日嶽ニ至ル山地ノ搜索、特ニ各河谷ニ注意	
	十月		二十五日	甲式四型機	三	各機ヲ以テ、柘植加太附近、上野町附近、長野附近ノ搜索	
十月		二十六日	乙式一型機	一	全右区域ノ搜索		

一、飛行時間ハ乙式ニ在リテハ平均約一時間三十分、甲式ニ在リテハ平均約四十分トス
 二、飛行ハ各日共午前中ニ實施セリ

